

CASBEE[®]神戸 ver.3

■使用評価マニュアル: CASBEE神戸 ver.3

使用評価ソフト: CASBEE神戸 ver.3/CASBEE-8D_NC_2016(v2.1)

評価結果

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	ダイヘン六甲事業所別棟	階数	地上3F
建設地	神戸市東灘区向洋町西4-5の一部	構造	S造
用途地域	工業地域	平均居住人員	23 人
地域区分	6地域	年間使用時間	2,250 時間/年(想定値)
建物用途	事務所,工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2018年8月 予定	評価の実施日	2017年12月27日
敷地面積	6,166 m ²	作成者	株式会社竹中工務店 山田義浩
建築面積	3,283 m ²	確認日	
延床面積	7,021 m ²	確認者	



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.2

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

このグラフは、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量を評価者自身の計算(個別計算)により算出した結果を示しています。LCCO₂の算定条件等については、「LCCO₂算定条件シート(個別計算)」を参照されたい。

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.8

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.1

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.6

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.1

LR 環境負荷低減性

LR のスコア = 3.4

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.2

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 4.0

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.2

3 CASBEE神戸の重要項目

バリアフリー計画	建築物の耐震性等	まちなみ・景観への配慮
Q-2/1.1.3 バリアフリー計画 4.0	Q-2/2.1 耐震・免震・制震・制振 3.0	Q-3/2. まちなみ・景観への配慮 3.0
<p>配慮の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> EVをバリアフリー対応・階段に手すりを設置 多目的トイレを設置・洗面器、小便器に手すりを設置 案内所までの点字ブロックの設置・標識の設置 	<p>配慮の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> 建築基準法に定められた耐震性を有する。 配管類は吊支持を行う。 電気設備に対して浸水の危険性が無い。 	<p>配慮の概要</p>
その他の配慮事項		

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される